

# 「共生社会と私たち ～生野・釜ヶ崎の現場で学ぶ～」

SCMは、Student Christian Movement、学生キリスト者運動の略です。この運動は貧富の差の拡大や、差別が存在する社会構造に疑問を抱き、貧しき者の立場に立とうとした学生キリスト者の運動です。生野・釜ヶ崎の現場で学ぶSCM現場研修は、1979年から始まりました。今回が38回目の現場研修です。



釜ヶ崎は労働者の街、生野は在日韓国・朝鮮人の多く暮らす街です。そこで活動する方が講演と現場の案内していただきます。3日目には、二つの現場での学びをふまえて、山田拓路さん（日本聖公会中部教区可児ミッション総主事代行・元現場研修研修生）の講演会を聞きます。

有意義な4日間となることを確信しています。ふるってご参加ください。

●日 時：2016年3月2日（水）午後3時～3月5日（土）午後1時（3泊4日）

<スケジュール>

●①3月2日（水）

14：30 JR新今宮駅東改札口集合  
15：00 全体オリエンテーション  
15：30 釜ヶ崎レクチャー、大谷隆夫（釜ヶ崎）  
16：30 研修生話し合いの会  
17：30 夕食  
20：00 夜回り、宿泊・旅路の里

●②3月3日（木）

午前 釜ヶ崎フィールドワーク①  
12：00 昼食  
午後 釜ヶ崎フィールドワーク②～生野に移動  
17：00 JR鶴橋駅～フィールドワーク①  
18：00 夕食

19：00 生野レクチャー、金成元（KCC）、  
宿泊、KCC

●③3月4日（金）

午前 生野フィールドワーク②  
12：00 昼食  
13：00 生野フィールドワーク③

**17：00 講演 山田拓路さん※公開プログラム**

18：30 懇親会（研修生、スタッフ、  
OGOB他）、宿泊、KCC

●④3月5日（土）

午前 まとめの話し合い  
12：00 昼食  
13：00 解散

（※講演「在日フィリピン人の子どもの支援に取り組んで—SCM現場研修で得たもの」  
（日本聖公会中部教区可児ミッション総主事代行・元現場研修研修生 山田拓路さん）

●集 合：3月2日（水）午後2時半、JR新今宮駅東改札口集合

●対 象：18歳～35歳の趣旨に賛同する学生、青年

●参加費：15,000円（含、食費、宿泊費、移動費）当日徴収します。

交通費補助／①名古屋・広島5千円、東京・福岡1万円、沖縄・北海道1.5万円

●募集人数：15名

●申し込み：裏面申込用紙をFAX 078-821-5878でお送りください。

締め切り、2016年1月末日

●企画運営：SCM現場研修実行委員会

金成元（委員長、生野現場担当者）、飛田雄一、鈴木一弘（SCM協力委員会）

大谷隆夫（釜ヶ崎現場担当者）

朴淳用（元研修生、神戸学生青年センター）、鍋谷美子（神戸YWCA夜回り準備会）

バナジー ジョティ 千歳 サラフィーナ（関西学院大学総合政策学部3年生）

●主 催：SCM協力委員会

（委員長・金成元、主事・飛田雄一、委員・大谷隆夫、鈴木一弘）

事務局 〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1

神戸学生青年センター内（担当・飛田雄一（ひだ ゆういち））

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

ホームページ <http://ksyc.jp/scm/> e-mail [hida@ksyc.jp](mailto:hida@ksyc.jp)